

白神通信

平成28年度のスタートを迎え

今年の春は雪解けが早く、すでに藤里駒ヶ岳も残雪が消え里山では青々とした新緑の季節が到来しました。待ち望んだ山開きも各地で行われ、これから登山や森林散策に多くの人が白神山地を訪れることと思います。

そうしたことから、当センターでは今年度も白神山地森林生態系保護地域(世界遺産地域)及びその周辺地域において、白神山地に精通した巡視員や、グリーン・サポート・スタッフ等との連携を図りながら巡視活動を行い、入山マナーの向上等に努めると共に、関係する市や町の協力を得ながら適切な保護、管理に努めて参ります。

また、ニホンジカが目撃情報が世界遺産地域の周辺地域でも増加しており、今のところ被害は確認されておりませんが、白神山地の豊かな森林生態系を守っていくためには、繁殖する前に事前に対策づくりをしていくことが重要です。そのため、今年度もセンサーカメラによるモニタリングを行い、目撃情報なども関係機関と共有しながら地域との体制づくりを進めて参ります。特に今年度からは新たに「困いわな」を餌が減少する降雪期前に設置し、捕獲した個体のDNAなどを解析するなど生態の調査に役立てていきます。

更に、自然再生活動に取り組むための検討や、ニツ森や藤里駒ヶ岳等での森林環境教育「白神森林講座」を行い、自然観察等を通して白神山地の豊かな自然の魅力や価値について多くの方々に体験していただき知っていただけるよう普及啓発を行います。



藤里駒ヶ岳

最後に、白神通信の発行やホームページを通して、当センターの業務内容、巡視活動の様子、イベントの開催状況、その他白神山地に関する様々な情報を発信し、情報の提供に努めて参ります。

今年度も当センターの活動が、白神山地を訪れる多くの方々にお役に立てるよう、職員一同力を合わせて取組んで参りますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

藤里森林生態系保全センター所長
泉 光博



シラネアオイ

イベント計画

- 藤里森林生態系保全センターの「平成28年度森林ふれあい推進事業計画」を下記のとおり予定していますので、お知らせいたします。

白神森林講座

	実施日	場所
第一回白神森林講座	6月 11日	ニツ森外
第二回白神森林講座	7月 9日	藤里駒ヶ岳
第三回白神森林講座	9月 3日	峨籠の滝外
第四回白神森林講座	10月 29日	七座山・仁鮎水沢スギ植物群落保護林

◎募集

- ・対象者 : 一般
- ・人数 : 各回20名程度
- ・参加料 : 3,000 円

※締め切り

開催日の1~2週間前予定

※ 現時点での予定ですので、日時等が変更する可能性があります。

平成27年度のイベント(第1回~5回)



ブナ林でハイ！ポーズ



田苗代湿原で説明



森林鉄道橋脚跡



原生的なブナってすごいな!!



かんじき体験

★詳しいことをご存知になりたい方は、藤里森林生態系保全センターへお問い合わせください。

ニホンジカの見撃情報が増加傾向にあります。白神山地の周辺(秋田県側)では27年度9件よせられました。白神山地世界遺産地域周辺で森林生態系に大きな影響を及ぼす可能性があるニホンジカの見撃情報が相次いだことを受けて、当センターでは26年度からセンサーカメラを設置して生息状況の調査のモニタリングを行っています。そこで、ニホンジカとカモシカを比較してみました。

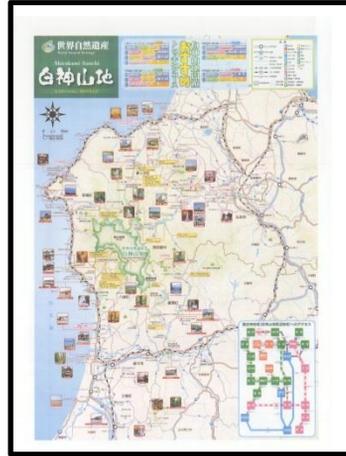
		ニホンジカ	カモシカ
写真			
分類		偶蹄目シカ科	偶蹄目ウシ科
体型	頭胴長	130～160cm(白い斑点は夏に現れる)	70～85cm
	肩高	83～86cm	70～75cm
	尾長	8～13cm(尾の毛は白い)	6～7cm
	体重	♂75～90kg ♀40～60kg	30～45kg
生息地		森林に生息し菜食のために周辺の草地や伐採地、時には農耕地に出てくる。朝と夕方活動的である。南に住むシカは4～5頭で群れをなす。北へ住むシカは100頭をこす集団の群れをなす。	日本固有種で低山帯から亜高山帯、成獣は単独生活子は約1年間母親と生活する。ナワバリをもち眼下線から出る粘液を木の幹や枝にこすりつけてマーキングする
出産		年に1頭(発情期9月～11月、出産翌年の5月～6月)	繁殖形態は胎生。10-11月に交尾を行う。妊娠期間は215日。主に1回に1頭
足跡		ほっそりしたひづめで開けた場所を速く走るのに向いている。	ひづめの先を広げて足場の悪いところでも安定してたてる。
角		毎年はえかわり、めすにははえない。	おす、めすともはえ抜けることはない。

※ホームページにも掲載しています。次回はシカの痕跡やエサ等について学習の予定です。

ニツ森のパンフレットができました。

白神山地世界遺産地域と周辺地域のご案内やニツ森山頂からの展望パンフレットを作成しました。ニツ森の管理棟及び藤里森林生態系保全センター内においていますのでご活用下さい。

なお、ホームページからもダウンロードできます。



転入・転出者の紹介

泉

4月1日付けで当センター勤務となりました泉です。

藤里へ赴任してきた時の第一印象は、きれいな川と藤里駒ヶ岳を中心とした白神山地の山々が織りなす景色が大変すばらしいということです。さすがに世界遺産地域に指定されているだけのことはあるポテンシャルを有しています。

この大自然に恵まれた環境を守るため、世界遺産地域の巡視活動やニホンジカ対策、自然再生活動、森林環境教育等を地域の方々と取組み、併せて白神山地の魅力や素晴らしさを広くPRしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。



畠山

4月1日付けでお世話になることになりました畠山です。センター業務は初めてなので不安なのはもちろんの事、体型的に山歩きできるかもっと不安ではありますが頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



田中



世界自然遺産・白神山地の保全活動の仕事ができ、大変充実した毎日を過ごせました。白神山地での感動をいつまでも心に残します。

遠間



4月1日付けで由利森林管理署森林技術指導官に異動となりました。当センターには、平成25年4月から3年勤務し、白神山地の巡視、一般参加者のツアーガイド、幼稚園児や小学生の森林教室などを実施して、ブナ(自然)と人とのふれあいが必要と感じております。白神山地に関わる皆さんには大変お世話になりました。

渡辺



4月1日付けで下北森林管理署へ異動となりました。藤里町では1年という短い間でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。

編集後記

春は別れと出会いの季節！

そして芽吹き季節。楽しみの一つが藤里町は世界遺産白神山地のふもと、山菜の宝庫・・・タラの芽の天ぷら、しどけのおひたし、あいこ、ネマガリダケ等々。

タラの芽の天ぷら食べて満足だ (笑)

(MH)